

平成28年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

I 事業運営概況

1 社協を取り巻く状況

平成28年度は、65歳以上の高齢者人口、割合ともに過去最高となりました（平成28年9月総務省発表）。世界で最も高齢化が進んだ国である我が国は、今後もさらに少子高齢化の進行が予測されている一方で、総人口は減少が続いています。高齢者の単身世帯の増加などからも、年金や医療・介護などの社会保障に関する課題だけでなく、住み慣れた地域で安心してなるべく自立して暮らせる環境づくりや日常生活の支援なども重要な課題として取組みが進められています。

平成28年4月に一部施行された改正社会福祉法により、社会福祉協議会をはじめとする民間社会福祉法人はガバナンスの強化や事業運営の透明化などが強化されたほか、地域福祉推進を使命とする社会福祉協議会には「地域における社会福祉法人の連携による公益的な取組み」の中心的な役割を担うことが期待されています。当協議会としても、現行の制度やサービスの狭間にあるニーズをとらえ、地域の社会福祉法人の特性を活かす取組みは地域福祉の活性化につながる重要なものと考えて、取り組んでまいります。

こうした社会状況において、当協議会では第四次羽村社協地域福祉活動計画に定める基本理念「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむらの実現」を目指し、市民の皆様の理解と参加をいただきながら各事業を着実に推進しました。

2 基本目標別の取組概要

(1) 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、市民が必要としている情報を整理し発信するしくみの充実を図りました。また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談できるよう、各相談窓口の充実及び関係機関との連携に取り組みました。

(2) 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

福祉への理解促進や地域福祉の担い手づくり、ボランティア・地域福祉活動の促進と支援を行うことにより、地域福祉活動の活性化を図りました。

(3) 支え合いと助け合いの地域づくり

交流機会の充実や福祉ネットワークの推進、見守り体制の推進や支援を行うことにより、地域で暮らす誰もが参加し、市民がお互いに情報や意見を交換できる交流の機会やふれあいの場の拡充を推進しました。また、高齢者や障害者、ひとり親家庭、子育て家庭などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう地域の支え合い活動を推進し、支援を必要とする人が必要な支援を受けられるよう、市民への情報提供や関係機関との連携を図りました。

(4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

福祉サービス、住民参加型サービスの提供及び権利擁護事業を行うことにより、支援を必要とする人などが自宅や住み慣れた地域で生活を続けていくことができるよう、ボランティアの参加と協力のもとに見守り、支え合いの輪の拡大に努めました。また、判断能力が不十分な高齢者や障害者などがその人らしく地域で生活できるよう日常生活を支援しました。

(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

関係機関との連携や地域のニーズに即した取組みを推進するとともに、組織体制と財政基盤の強化に努め、地域福祉に関する情報共有、地域の課題発見やその解決などに取り組みました。また、理事会・評議員会の運営や職員の適正配置と人材育成、会員加入・寄付の促進などによる効率的な組織運営や自主財源の確保に努めました。

II 重点事業の取組み状況

1 社会福祉法等の一部を改正する法律への対応

社会福祉協議会は、民間の社会福祉法人の中でも極めて公共性の高い法人として位置づけられていることから、経営組織としてのガバナンス強化や事業運営の透明性の向上に向けて取り組みました。

2 地域における社会福祉法人の連携による社会貢献事業の調査・研究

社会福祉法人の地域における公益的な取組みの推進の義務化とともに、こうした取組みを支援する役割が社会福祉協議会に求められていることから、市内社会福祉法人が参加する「羽村市社会福祉法人連絡会」を発足して情報交換等を進め、今後の活動や取組みについて協議を進めました。

3 地域へ出向いての活動の充実

市民、団体、学校などが開催する車いす・アイマスク・高齢者疑似体験等の地域福祉講座をボランティア団体の協力を得て支援し、地域福祉への理解や担い手づくりを推進しました。また、職員が地域へ出向いた座談会などを開催していくため、町内会・自治会、小地域ネットワークなどの団体と調整し、地域の課題について情報交換を行う活動の充実を図れるよう準備等を行いました。

4 あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施

支援を必要としているひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭などの見守りや安否確認を行う活動を推進するため、モデル事業を実施し、支え合いと助け合いの地域づくりの推進を図れるよう調整・準備等を行いました。

5 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討

実施を検討してきた本事業について市と協議を行い、平成29年度からの受託に向けて準備を進めました。

6 理事・監事・評議員の改選及び円滑な運営

理事・監事・評議員の任期満了（平成26年4月1日～平成28年3月31日）に伴い、役員改選を行い、改選後の理事会及び評議員会の円滑な運営に努めました。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算、評議員選任等の重要案件について定期的に審議していただきました。

(1) 理事会（8回）／評議員会（5回）の開催状況

会議	議事等	件名	審議結果
平成28年 第3回 理事会 (平成28年 4月1日) (理事12名) (監事2名)	議案 第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 会長及び副会長の選任について	互選により会 長に加瀬哲夫 理事、副会長 に志田保夫理 事を選任
		会長職務代理者の指名について	会長が第1順 位職務代理者 に志田保夫理 事を指名
		常務理事の指名について	会長が川津紘 順理事を指名
		内部会計監査担当理事の指名について	会長が栗原玉 理事及び田村 義明理事を指 名
	議案 第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 顧問の委嘱に伴う同意について	理事会の同意 を得て、会長 が島田清四郎 氏、宮川英男 氏、大野哲夫 氏、関谷博氏 に委嘱
	議案 第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会施 設長の任命について	承認
	その他	1 平成28年度理事会・評議員会等日程について 2 平成28年度羽村市社会福祉協議会事務局職員 体制について 3 東京羽村ライオンズクラブからの車両寄贈に ついて	

平成 28 年 第 4 回 理事会 (平成 28 年 5 月 26 日) (理事 13 名) (内書面表決 2 名) (監事 2 名)	認定 第 1 号	平成27年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	認定
	認定 第 2 号	平成27年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	認定
	議案 第 16 号	専決処分の承認を求めることについて（平成28年度障害者就労継続支援事業 B 型事業サービス区分第 1 次資金収支補正予算）	承認
	議案 第 17 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任に伴う同意について	同意
	報告 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	依頼事項	平成28年度羽村市社会福祉協議会の会員加入のとりまとめについて	
	諸報告 1	東京羽村ライオンズクラブからの車両寄贈について	
	諸報告 2	平成28年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員の視察研修（案）について	
	諸報告 3	第19回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
	その他	1 平成28年度羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて（平成28年6月3日（金）・市事業の協賛） 2 平成28年度羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて（平成28年6月26日（日）・市共催事業） 3 平成28年度羽村市ボランティア連絡協議会主催「福祉文化祭」について（平成28年6月4日（土）～5日（日）・社協後援） 4 平成28年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について（平成28年5月26日（木）午後5時30分から） 5 平成28年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について（平成28年5月26日（木）午後6時30分から） 6 平成28年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について（平成28年7月5日（火）午後2時30分から・檜原村やすらぎの里） 7 第41回はむら夏まつり（人波おどり）への参加について（平成28年7月30日（土））	
平成 28 年 第 2 回 評議員会	認定 第 1 号	平成27年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	承認

平成 28 年 第 2 回 評議員会 (平成 28 年 5 月 26 日) (評議員 39 名)	認定 第 2 号	平成 27 年度 社会福祉法人羽村市社会 福祉協議会決算について	承認
	議案 第 11 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 理事の選任について	原案決定
	依頼事項	平成 28 年度 羽村市社会福祉協議会の会員加入のとり まとめについて	
	諸報告 1	東京羽村ライオンズクラブからの車両寄贈について	
	諸報告 2	平成 28 年度 羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議 員の視察研修（案）について	
諸報告 3	第 19 回 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催 結果について		
平成 28 年 第 5 回 理事会 (平成 28 年 6 月 1 日) (理事 12 名) (監事 0 名)	議案 第 18 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 副会長の選任について	互選により、 副会長に和田 豊理事を選任
平成 28 年 第 6 回 理事会 (平成 28 年 8 月 25 日) (理事 15 名) (内書面表決 1 名) (監事 2 名)	議案 第 19 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員の選任に伴う同意について	同意
	協議 第 1 号	平成 28 年度 社協団体会員の加入増強 月間活動及び会員会費収納状況につ いて	了承
	協議 第 2 号	平成 28 年度 歳末たすけあい運動募金 の実施について	了承
	報告 第 4 号	平成 28 年度 第 1 回 内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	主な事業の実施状況について（平成 28 年 4 月～8 月 直近）	
	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成 28 年 4 月～8 月直近）	
	諸報告 3	平成 28 年度 敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告 4	平成 28 年度 赤い羽根共同募金の実施について	
	諸報告 5	第 31 回 ふれあい福祉まつりの開催について	
諸報告 6	平成 28 年度 羽村市社協福祉大会の実施について		

平成 28 年 第 6 回 理事会	諸報告 7	平成28年度理事・監事・評議員視察研修アンケートの実施結果について
	諸報告 8	改正社会福祉法の施行に係る対応等について
	その他	1 防災訓練の実施について 2 不審者対応訓練の実施について 3 平成28年度小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催について 4 第47回羽村市産業祭への参加について
平成 28 年 第 3 回 評議員会 (平成 28 年 8 月 25 日) (評議員 35 名)	報告 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会副会長の選任について
	報告 第 4 号	平成28年度第 1 回内部会計監査の結果について
	諸報告 1	主な事業の実施状況について（平成28年 4 月～8 月直近）
	諸報告 2	主な寄付の状況について（平成28年 4 月～8 月直近）
	諸報告 3	平成28年度敬老の日褒賞事業の実施について
	諸報告 4	第31回ふれあい福祉まつりの開催について
	諸報告 5	平成28年度羽村市社協福祉大会の実施について
	諸報告 6	平成28年度社協団体委員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について
	諸報告 7	平成28年度歳末たすけあい運動募金の実施について
	諸報告 8	平成28年度理事・監事・評議員視察研修アンケートの実施結果について
	諸報告 9	改正社会福祉法の施行に係る対応等について
	その他	1 不審者対応訓練の実施について 2 平成28年度小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催について 3 第47回羽村市産業祭への参加について

<p>平成 28 年 第 7 回 理事会</p> <p>(平成 28 年 11 月 17 日)</p> <p>(理事 15 名) (内書面表決 4 名) (監事 2 名)</p>	<p>議案 第 20 号</p>	<p>社会福祉法等の一部を改正する法律 の施行に伴う社会福祉法人羽村市社 会福祉協議会定款の変更について</p>	<p>同意</p>
	<p>報告 第 5 号</p>	<p>専決処分の承認を求めることについて (社会福祉法 人羽村市社会福祉協議会基金運用に係る定期預金の 選定及び預入について)</p>	
	<p>その他</p>	<p>1 平成28年度羽村市社協福祉大会及び小地域ネッ トワーク活動団体連絡協議会合同講演会の開催 について</p> <p>2 平成28年社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 第 8 回理事会及び第 5 回評議員会の開催について</p>	
<p>平成 28 年 第 4 回 評議員会 (平成 28 年 11 月 17 日)</p> <p>(評議員 26 名)</p>	<p>議案 第 12 号</p>	<p>社会福祉法等の一部を改正する法律 の施行に伴う社会福祉法人羽村市社 会福祉協議会定款の変更について</p>	<p>原案決定</p>
	<p>その他</p>	<p>1 平成28年度羽村市社協福祉大会及び小地域ネッ トワーク活動団体連絡協議会合同講演会の開催 について</p> <p>2 平成28年社会福祉法人羽村市社会福祉協議会第 5 回評議員会の開催について</p>	
<p>平成 28 年 第 8 回 理事会</p> <p>(平成 28 年 12 月 15 日)</p> <p>(理事 15 名) (内書面表決 2 名) (監事 2 名)</p>	<p>議案 第 21 号</p>	<p>社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会運営細則の制 定について</p>	<p>同意</p>
	<p>議案 第 22 号</p>	<p>社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員選出規程の制定について</p>	<p>同意</p>
	<p>議案 第 23 号</p>	<p>平成28年度地域福祉活動推進事業拠 点区分 (法人運営事業サービス区分 (組織運営事業及び基金運営事業)) 第 2 次資金収支補正予算について</p>	<p>同意</p>
	<p>報告 第 6 号</p>	<p>平成28年度中間監査の結果について</p>	
	<p>諸報告 1</p>	<p>平成29年度事業運営方針及び予算編成方針について</p>	
	<p>諸報告 2</p>	<p>平成29年度理事会・評議員会等日程 (案) について</p>	
	<p>諸報告 3</p>	<p>主な事業の実施状況について (平成28年 8 月下旬～ 12月直近)</p>	

平成 28 年 第 8 回 理事会	諸報告 4	平成28年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 5	第31回ふれあい福祉まっりの開催結果について	
	諸報告 6	平成28年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告 7	第47回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 8	平成28年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告 9	平成28年度羽村市指導検査の受検結果について	
	諸報告 10	平成28年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
平成 28 年 第 5 回 評議員会 (平成 28 年 12 月 15 日) (評議員 34 名)	議案 第 13 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員選出規程の制定について	原案決定
	議案 第 14 号	平成28年度地域福祉活動推進事業拠点区分（法人運営事業サービス区分（組織運営事業及び基金運営事業））第2次資金収支補正予算について	原案決定
	報告 第 5 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について	
	報告 第 6 号	平成28年度中間監査の結果について	
	諸報告 1	平成29年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について（平成28年8月下旬～12月直近）	
	諸報告 3	平成28年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 4	第31回ふれあい福祉まっりの開催結果について	
	諸報告 5	平成28年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告 6	第47回羽村市産業祭への参加結果について	
諸報告 7	平成28年度羽村市社協福祉大会の開催結果について		
諸報告 8	平成28年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について		

平成 29 年 第 1 回 理事会 (平成 29 年 2 月 24 日) (理事 14 名) (監事 2 名)	議案 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員候補者の評議員選任・解任委員 会への推薦について	原案決定
	議案 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会委員の費用弁 償に関する規程について	同意
	議案 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 職員就業規則の一部を改正する規則 について	同意
	議案 第 4 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 職員の育児・介護休業等に関する規則 の一部を改正する規則について	同意
平成 29 年 第 2 回 理事会 (平成 29 年 3 月 16 日) (理事 14 名) (監事 2 名)	議案 第 5 号	羽村市福祉センターで行う障害福祉 事業の契約について	原案決定
	議案 第 6 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 事務局長の任命について	原案承認
	議案 第 7 号	平成28年度地域福祉活動推進事業拠 点区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	同意
	議案 第 8 号	平成28年度介護保険事業等拠点区分 第 3 次資金収支補正予算について	同意
	議案 第 9 号	平成28年度障害福祉サービス事業拠 点区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	同意
	議案 第 10 号	平成28年度地域生活支援事業等拠点 区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	同意
	議案 第 11 号	平成28年度緊急生活援護資金貸付事 業拠点区分第 3 次資金収支補正予算 について	同意
	議案 第 12 号	平成28年度歳末たすけあい運動募金 事業拠点区分第 3 次資金収支補正予 算について	同意
	議案 第 13 号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会 福祉協議会事業計画について	同意
	議案 第 14 号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会 福祉協議会予算について	同意
	報告 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任に ついて	
	報告 第 2 号	平成28年度第 2 回内部会計監査の結果について	
諸報告 1	平成28年度歳末たすけあい運動募金の結果について		

平成 29 年 第 2 回 理事会	諸報告 2	主な事業の実施状況について	
	諸報告 3	主な寄付の状況について	
	諸報告 4	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告 5	平成28年度はむらふれあい福祉バザーの実施結果について	
	諸報告 6	第20回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	諸報告 7	平成29年度職員採用選考結果について	
	その他	平成29年度理事会・評議員会等日程について	
平成 29 年 第 1 回 評議員会 (平成 29 年 3 月 16 日) (評議員 35 名)	議案 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会委員の費用弁 償に関する規程の制定について	原案決定
	議案 第 2 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 職員就業規則の一部を改正する規則 について	原案決定
	議案 第 3 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 職員の育児・介護休業等に関する規則 の一部を改正する規則について	原案決定
	議案 第 4 号	平成28年度地域福祉活動推進事業拠 点区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	原案決定
	議案 第 5 号	平成28年度介護保険事業等拠点区分 第 3 次資金収支補正予算について	原案決定
	議案 第 6 号	平成28年度障害福祉サービス事業拠 点区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	原案決定
	議案 第 7 号	平成28年度地域生活支援事業等拠点 区分第 3 次資金収支補正予算につ いて	原案決定
	議案 第 8 号	平成28年度緊急生活援護資金貸付事 業拠点区分第 3 次資金収支補正予算 について	原案決定
	議案 第 9 号	平成28年度歳末たすけあい運動募金 事業拠点区分第 3 次資金収支補正予 算について	原案決定

平成 29 年 第 1 回 評議員会	議案 第 10 号	平成 29 年度 社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案決定
	議案 第 11 号	平成 29 年度 社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案決定
	報告 第 1 号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	報告 第 2 号	平成 28 年度 第 2 回 内部会計監査の結果について	
	諸報告 1	平成 28 年度 歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について	
	諸報告 3	主な寄付の状況について	
	諸報告 4	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告 5	平成 28 年度 はむらふれあい福祉バザーの実施結果について	
	諸報告 6	第 20 回 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	その他	平成 29 年度 理事会・評議員会等日程について	

(2) 三役会の開催状況（6回）

開催日	協議内容
平成 28 年 5 月 16 日	第 4 回 理事会及び第 2 回 評議員会付議案件について
平成 28 年 8 月 18 日	第 6 回 理事会及び第 3 回 評議員会付議案件について
平成 28 年 11 月 2 日	第 7 回 理事会及び第 4 回 評議員会付議案件について
平成 28 年 12 月 1 日	第 8 回 理事会及び第 5 回 評議員会付議案件について
平成 29 年 2 月 16 日	第 1 回 理事会付議案件について
平成 29 年 3 月 10 日	第 2 回 理事会及び第 1 回 評議員会付議案件について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（1回）

開催日	審議内容
平成 29 年 3 月 1 日	評議員候補者の選任について

2 監査の実施

法人の適正な運営と経理規程に基づく明瞭な会計処理が進められているか監査等を受けました。

実施日	区 分	監査者	監査内容
平成 28 年 5 月 13 日	平成 27 年度 決算監査	監事	社会福祉法第 40 条及び定款 13 条並びに経理規程第 63 条第 2 項に基づく監査 (平成27年度事業報告、平成27年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
平成 28 年 7 月 15 日	平成 28 年度 第 1 回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第 65 条に基づく監査 (平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
平成 28 年 10 月 13 日	平成 28 年度 中間監査	監事	社会福祉法第 40 条及び定款 13 条に基づく監査 (平成28年4月1日から平成28年9月30日までの理事の業務執行状況及び平成28年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査)
平成 28 年 10 月 21 日	平成 28 年度 介護保険事業所 実地指導	羽村市	介護保険法第 23 条及び第 83 条に基づく実地指導 (社協ケアサービス(居宅介護支援事業所)に係る実地指導)
平成 28 年 11 月 28 日	平成 28 年度 羽村市指導検査	羽村市	社会福祉法第 56 条に基づく検査 (法令、法令に基づいてする行政庁の処分、定款の遵守状況、業務、会計財産の状況(組織運営、事業、会計、資産、届出・許認可等について))
平成 29 年 1 月 18 日	平成 28 年度 第 2 回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第 65 条に基づく監査 (平成28年10月1日から平成28年12月31日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)

3 理事・監事・評議員を対象とした研修会の実施と参加

(1) 理事・監事・評議員研修会

理事、監事、評議員による視察研修の機会として、山梨県富士山科学研究所の見学及び講義により火山噴火のしくみや影響を知り、火山噴火とその災害からいかに身を守り、どのようにして火山と共生していくかを考え、防災・減災への取り組みにつなげる研修会を実施しました。

① 実施日 平成 28 年 6 月 16 日 (木)

- ② 視察先 山梨県富士山科学研究所
- ③ 参加者 41人（理事・監事・評議員、職員） ※前年度 40人

(2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

西多摩地域の各社会福祉協議会の理事・監事・評議員を対象とした、地域福祉の積極的な推進と充実を図るための研修会に参加しました。

- ① 実施日 平成28年7月5日（火）
- ② 会場 檜原村やすらぎの里 ふれあい館（檜原村社会福祉協議会）
- ③ 内容 講演会 ア 演 題：「福祉施設と防災について」
イ 講 師：山下 望氏（社会福祉法人南風会青梅学園・かすみの里 統括施設長）
- ④ 参加者 14人（会長、副会長（2人）、常務理事、理事（6人）、監事（1人）、事務局長、総務課長、総務係長）

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長宿泊研修会

- ① 実施日 平成28年11月24日（木）～25日（金）
- ② 視察先 群馬県渋川市伊香保町方面
- ③ 内容 講演会
ア 演 題：「社会福祉協議会に係わる福祉の動向」
イ 講 師：竹内則夫氏（社会福祉法人東京都社会福祉協議会 地域福祉部長）
- ④ 参加者 2人（副会長、事務局長）

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

社会福祉法の改正を地域福祉推進の契機と捉え、社会福祉法人の連携・協働による地域公益活動を進めるなかで、社会福祉協議会がどのような役割を果たすべきかについて協議するための研究協議会に参加しました。

- ① 実施日 平成28年9月30日（金）
- ② 会場 中野サンプラザ
- ③ 内容 <基調講演>
ア 演 題：「社会福祉法人改革と社会福祉協議会の役割」
イ 講 師：渋谷篤男氏（全国社会福祉協議会 常務理事）
<シンポジウム（実践活動等）>
ア テーマ：「社会福祉法人や地域ネットワークとの連携・協働による地域公益活動の推進」
イ 報告者：齋藤弘美氏（社会福祉法人大洋社 常務理事）
宮田敏行氏（東村山市社会福祉協議会 まちづくり推進課長）
- ④ 参加者 4人（副会長（2人）、常務理事、事務局長）

4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
定款変更	定款	申請年月日 平成28年12月22日 許可年月日 平成28年12月27日 許可書受取年月日 平成28年12月27日 変更登記完了年月日 平成29年3月30日	社会福祉法人制度改革施行に伴う社会福祉法の改正により、定款変更を行う必要が生じたため、同定款第36条の規定により羽村市長に定款の一部変更について認可申請し、申請どおり認可を受けた。

IV 第四次羽村社協地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標 1 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

1 情報提供の充実

(1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより(併載:小地域ネットワークだより)の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設(15施設)に社協だよりを設置して広く市民への情報提供を図りました。

① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第151号	平成28年7月1日	10ページ	26,950部	市内全戸配布
第152号	平成28年10月1日	10ページ	26,300部	市内全戸配布
第153号	平成29年1月1日	10ページ	26,190部	市内全戸配布
第154号	平成29年4月1日	10ページ	26,190部	市内全戸配布

② 小地域ネットワーク活動だよりの発行(社協だより各号に併載)

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第151号	第51号	2ページ	・緑ヶ丘第二町内会ふれあい部 ・五ノ神中ふれあい悠友会
第152号	第52号	2ページ	・小地域ネットワーク活動概要等 ・緑ヶ丘三丁目ほのぼのみどり
第153号	第53号	2ページ	・小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会報告 ・宮地福祉ふれあいの会
第154号	第54号	2ページ	・本町第三町内会 ・小作台東町内会ふれあい福祉部

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲。

③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第151号	夏！体験ボランティア事業参加者募集、羽村市おもちゃ病院ねじまわし「理科好きになる工作塾」、ボーイスカウト羽村一団メンバー募集
第152号	夏！体験ボランティア事業報告、ハギレを使った小物づくり講習会参加者募集、熊本地震被災者支援街頭募金活動の報告
第153号	ボーイスカウト羽村一団メンバー募集、食事サービス千種・お弁当配達ボランティア募集、羽村日本語学習会「日本語学習支援ボランティア入門講座」
第154号	平成29年度ボランティア・行事保険加入案内、ボランティア連絡協議会「福祉文化祭」

(2) 社協ガイドブック等の発行

平成28年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2016ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などの理解の促進、事業のPRに努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成して社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

<社協ガイドブック発行部数>

年度	発行部数
本年度	200部
前年度	200部

*主な事業のチラシ等

- ・第19回チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・2016 夏！体験ボランティア参加者募集案内・活動メニュー紹介
- ・羽村市ファミリー・サポート・センター事業研修会開催案内 ほか

(3) ホームページの運営

ホームページをリニューアルし、インターネットの即時性を活かしたきめの細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連接続先ホームページへの移動などの情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
18回	12回	5,960件	5,492件

(4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

(5) 地域への情報発信

はむら夏まつりや羽村市産業祭等に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

① 第41回はむら夏まつりへの参加

ボランティアや福祉関係団体との交流を図り親睦を深めるとともに、地域に根ざした社会参加の一環として人波おどりに参加し、併せて社協のPRを行いました。

ア 実施日 平成28年7月30日（土）

イ 参加者 134人（ボランティア、民生委員・児童委員、役員、職員等）

② 第47回羽村市産業祭への参加

ア 実施日 平成28年11月5日（土）・6日（日）

イ 会場 富士見公園

ウ 内容 (ア) パネル展示（社協活動紹介、施設活動紹介）

(イ) 社協会員の加入促進

(ウ) ふれあい募金の実施

(エ) ボランティア活動体験

(オ) 社協PR活動 ほか

(6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

(7) 小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行

地域での交流や支え合い活動を支援するため、「小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）」の平成29年度中の新規発行を目指し、準備を進めました。

2 相談支援の充実

(1) ふれあい相談事業の運営（市補助事業）

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

① 対象者 市内在住・在勤の市民等

② 日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時

③ 相談員 2人（各日1人）

④ 内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど） ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	94日	263件
前年度	101日	271件

(2) 地域活動支援センターI型事業あおばによる相談支援（市受託事業）

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供やその家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

<相談支援業務>

① 相談者数（実人員）

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	27人	31人
重度身体障害	0人	0人
知的障害	56人	41人
精神障害	8人	14人

発達障害	0人	0人
高次脳機能障害	0人	0人
その他	0人	0人
相談者 計	91人	86人

② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	816件	626件
障害や病状の理解に関する支援	0件	0件
健康・医療に関する支援	93件	94件
不安の解消・情緒安定に関する支援	162件	208件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	40件	19件
家計・経済に関する支援	20件	0件
生活技術に関する支援	67件	133件
就労に関する支援	0件	1件
社会参加・余暇活動に関する支援	5件	22件
権利擁護に関する支援	27件	42件
その他	27件	7件
支援件数 計	1,257件	1,152件

<講習会事業>

- ① 内 容 パソコン講習会
 ② 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	9人	69人	毎月第3又は第4土曜日
前年度	12回	10人	86人	毎月第3又は第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 毎月第3又は第4土曜日
 ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	12日	0件	12日	11件
前年度	12日	0件	12日	9件

(4) 障害者支援のための講演会の開催

障害者やその家族を対象に生活の中で直面する問題について講演会を開催しました。また、地域の支援機関の関係者にも参加を呼びかけ、同じ情報を共有することで地域の支援や連携の強化を図りました。

- ① 開催日 平成28年10月26日（水）
 ② 場 所 羽村市福祉センター

- ③ 内 容 演題：「障害者差別解消法と求められる対応について」
 講師：石渡和実氏（東洋英和女学院大学大学院人間関係研究科教授）

(5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。
 ※詳細は「基本目標 4 3 権利擁護事業の推進」に記載のとおり。

基本目標 2 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の開催

小地域ネットワーク活動団体とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に講演会・講座などを開催し、地域福祉の推進に努めました。

① 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

- ア 開催日 平成28年10月21日（金）
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者
- エ 内容 住民支え合いマップによる助け合い起こしセミナー
- オ 講師 木原孝久氏（住民流福祉総合研究所 所長）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲。

② 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

- ア 開催日 平成28年11月19日（土）
- イ 会場 羽村市コミュニティセンター
- ウ 内容 演題：「ご近所力アップで地域を元気に！」

講師：黒川敬氏（NHKプラネット中部支社制作事業部 部長）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名	実施日	回数	受講者数	協力団体	
1	手話講習会	初級	6/2 ～12/8	全25回	12人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル
		中級	6/8 ～12/7	全25回	15人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル夜の会
2	傾聴ボランティア養成講座	9/8 ～10/13	全5回	12人	羽村市傾聴ボランティア 糸でんわ	

3	ハギレを使った 小物づくり講習会	11/18 ～12/2	全3回	16人	ふれあいサロン
---	---------------------	----------------	-----	-----	---------

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 3 地域へ出向いての活動の充実」に再掲。

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

① 2016夏！体験ボランティア受入団体事前打合せ会（参加施設 9 施設）

ア 開催日 平成28年 6 月15日（水）

イ 内容 実施内容、受入施設紹介、意見交換 ほか

② 2016夏！体験ボランティア参加者説明会

※今年度から同内容の説明会を 3 回開催

ア 開催日 平成28年 7 月 6 日（土）・13日（水）・16日（土）

イ 内容 概要・注意事項説明、ボランティア入門講座 ほか

ウ 参加者 延べ64人

③ 実施状況（期間：平成28年 7 月19日（火）～9 月 9 日（金））

年度	協力施設等	プログラム数	参加者数	中学生以下	高校生・大学生等	社会人等
本年度	40件	46件	102人	73人	25人	4人
前年度	40件	45件	105人	68人	32人	5人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただくとともに、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	29回	個人(3人)	26回	個人(3人)
	行事協力	5回	個人(4人)	5回	個人(4人)
さくら	外出介助	7回	団体(1団体)	8回	団体(1団体)
	日中活動補助	0回	個人(0人)	5回	個人(2人)
	行事協力	2回	個人(7人)	2回	団体(1団体) 個人(7人)
あおば	創作活動（書道講師）	24回	個人(1人)	24回	個人(1人)
	創作活動（補助）	3回	個人(1人)	0回	個人(0人)

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度登録団体数	前年度末登録団体数
50団体	50団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	22団体	22団体	220,000円
前年度	22団体	21団体	215,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	467件	480件
行事保険	2,160件	1,515件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

一層の地域福祉活動活性化のため、新たにホームページによるボランティア情報の提供方法について検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	18件	17件
ボランティアの要請	19件	15件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	0件	0件	
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
障害者団体 協力	要請件数	0件	0件	
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	

福祉施設事業 協力	要請件数	0件	2件	
	派遣件数	0件	1件	
	延派遣日数	0日	1日	
	延派遣人数	0人	1人	
社協事業協力	要請件数	9件	6件	チャリティーゴルフ大会、 夏まつりなど社協事業等 及びボランティア講習会 への協力
	派遣件数	9件	6件	
	延派遣日数	72日	61日	
	延派遣人数	1,714人	1,501人	
その他	要請件数	10件	7件	小学校総合学習、児童館主 催行事等へのボランティア 派遣
	派遣件数	9件	7件	
	延派遣日数	12日	8日	
	延派遣人数	74人	63人	

(3) 当事者団体の自主（セルフヘルプ）活動等の支援

- ① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実を図りました。

※本年度 羽村市社協登録福祉団体 16団体中13団体（261,122円）

※前年度 羽村市社協登録福祉団体 15団体中14団体（286,862円）

	団体名	本年度助成額 (前年度助成額)	活動内容
1	羽村市身体障害者福祉協会	60,000円 (55,541円)	身体障害者等の会員相互の親睦と社会参加等
2	羽村市手をつなぐ親の会	50,000円 (48,499円)	障害児(者)とその家族の福祉増進と会員相互の親睦等
3	羽村市視力障害者の集まり 「こだま会」	10,000円 (10,000円)	視力障害者の会員相互の親睦と声のボランティア桑の実との交流
4	羽村市ろう者福祉協会	22,000円 (22,000円)	ろう者及び聴覚障害者の会員相互の親睦と福祉向上の事業実施等
5	羽村市精神障害者家族会 「スマイルの会」	6,000円 (6,000円)	精神障害者と家族やボランティア等との交流、講演会や施設見学の実施等
6	アオバズク	27,760円 (22,521円)	障害児の親による福祉活動の勉強会等
7	ブルーバード ※平成28年度辞退	0円 (37,073円)	心身障害児の保護者の情報交換、会員相互の親睦等
8	ぽっぽクラブ	1,119円 (1,119円)	乳幼児早期教育相談、ダウン症児に係る学習・啓発、家族の相互支援等

9	FHMの会	24,553 円 (24,553 円)	精神障害者が地域で暮らしていくための啓発・学習活動、家族間の交流親睦等（福生市・羽村市・瑞穂町にまたがる団体）
10	チューリップの会	10,000 円 (10,634 円)	軽度発達障害児とその親の交流、懇談会（勉強会）の実施等
11	ことばの会	9,695 円 (9,695 円)	脳卒中などの病気により言語と身体に障害のある会員と家族の交流、情報交換等（保健センター機能訓練事業終了後の自主グループ）
12	はむら高次脳機能障害家族会	20,000 円 (20,000 円)	脳梗塞、クモ膜下出血、脳外傷などの後遺症をかかえて生活している当事者や家族の情報交換や講習会への参加等
13	羽村市中途失聴・難聴者「朋の会」	10,000 円 (10,000 円)	聴覚障害者及びその家族・健聴者との交流・学習会等
14	羽村メンタルサポートの会 トワ・エ・モワ	9,995 円 (9,227 円)	精神障害者及びその家族やボランティアとの情報交換等

② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	40,000 円
前年度	50,000 円

(4) その他の地域福祉活動の支援（児童・生徒に対する非行防止活動支援）

羽村市立小・中学校PTA連合会が行っている児童・生徒非行防止活動（夏休みパトロール事業）の活動費の一部を助成し、地域に必要な福祉活動を支援しました。

- ① 対象校 小学校：7校・中学校：3校 計10校
 ② 助成額 1校あたり5,000円×10校 ※前年度と同額

(5) 後援・協賛による地域福祉活動の支援

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。また、第35回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）を協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	11件	1件	12件
前年度	10件	1件	11件

<第35回羽村市高齢者レクリエーションのつどい>

- ・実施日 平成28年6月3日（金）
- ・会場 羽村市スポーツセンター
- ・参加者 622人（含むボランティア、職員）

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

1 交流機会の拡充

(1) サロン活動の支援

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）

障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- ① 事業名 第36回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい
- ② 開催日 平成28年6月26日（日）
- ③ 会場 羽村市スポーツセンター
- ④ 参加者 480人（ボランティア、職員を含む）

2 福祉ネットワークの推進

(1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。また、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会を開催し、団体間の交流、情報交換、研修会の開催などに努めました。

① 小地域ネットワーク活動団体への支援（市補助事業）

- ア 運営費の助成 1団体あたり12万円×38団体 ※1団体休止中
- イ 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報媒体の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	422 団体 (938 回)	307,881 枚	510,068 円
前年度	439 団体 (951 回)	266,374 枚	361,955 円

④ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会の開催

- ア 開催日 平成28年6月23日（木）
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 参加者 35人
- エ 内容 (ア) 協議事項（役員の交代（副会長1人）、役員改選（理事8人））
(イ) 情報提供（DVD視聴「地域で人と人をつなぐ福祉～支え、見守る社協活動2016」）

(ウ) 意見・情報交換 ほか

⑤ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

- ア 開催日 平成28年10月21日（金）
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者
- エ 内容 住民支え合いマップによる助け合い起こしセミナー
- オ 講師 木原孝久氏（住民流福祉総合研究所 所長）

⑥ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標 1 1 情報提供の充実」に再掲。

⑦ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。※「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取組みの推進」に再掲。

- ア 開催日 平成28年11月19日（土）
- イ 会場 羽村市コミュニティセンター
- ウ 内容 演題：「ご近所力アップで地域を元気に！」
講師：黒川敬氏（NHKプラネット中部支社制作事業部 部長）

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施に向けた協議

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、地域の支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を一層推進するため、モデル事業の実施に向け検討等を進めました。

(2) 避難行動要援護者への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取組みを進めました。

- ① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営に協力しました。
- ② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などのマニュアルづくりに協力しました。
- ③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を

想定し、社協独自の訓練を行いました。

④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

ア 部分訓練（6月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

（ア）実施日 平成28年6月23日（木）

（イ）場 所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 82人（障害者支援課利用者52人、職員30人）

イ 総合防災合訓練（9月期）の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

<係長以上図上訓練>

（ア）実施日 平成28年8月29日（月）

（イ）場 所 羽村市福祉センター役員室

（ウ）参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係長、施設支援係長、相談支援係長

<羽村社協防災訓練>※休日昼間

（ア）実施日 平成28年9月4日（日）

（イ）場 所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 36人（職員16人、嘱託職員1人、警備員3人、市職員4人、一般市民(障害者等)12人）

（エ）テーマ 福祉避難所の開設・運営

ウ 部分訓練（11月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

（ア）実施日 平成28年11月24日（木）

（イ）場 所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 82人（障害者支援課利用者50人、職員32人）

基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

1 福祉サービスの提供

(1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要介護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器（車いす、介護用ベッド）を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	81件	4件
前年度	64件	3件

(2) 居宅介護支援事業の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等の環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画（ケアプラン）を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	604件	732件
介護認定調査受託	38件	38件

(3) 訪問介護事業等の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護（ホームヘルプ）を希望される方に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、身体介護（食事・排泄・衣服の着脱・入浴（身体の清拭・洗髪など）、通院などの介助ほか）や生活援助（調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか）を行いました。

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	22人	33人	2,449回	2,310.50時間
前年度	26人	40人	2,912回	2,669.50時間

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	利用回数	利用時間	利用者数	利用回数	利用時間
本年度	15人	16人	2,262回	2,655.25時間	3人	81回	123.00時間
前年度	15人	17人	1,987回	2,377.25時間	3人	73回	107.25時間

(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付件数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	16人	29件	44,396,000円	14人	25件	29,354,000円
緊急小口資金	9人	9件	280,000円	11人	11件	245,000円
総合支援資金	0人	0件	0円	2人	4件	1,223,000円
貸付期間延長	0人	0件	0円	1人	1件	170,000円
臨時特例つなぎ資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	25人	38件	44,676,000円	28人	41件	30,992,000円

(5) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金を貸付ける、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額
本年度	2件	1件	500,000円

(6) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行うとともに、貸付金が未償還の人に対しては、督促状の送付や訪問を行うなど、適正な償還に努めました。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
0件	0円	1件	50,000円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	0円	146,000円	146,000円	0円	815,938円	815,938円
前年度	0円	30,000円	30,000円	50,000円	911,938円	961,938円

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	393件	64件	7,020,400円	60件
前年度	355件	60件	6,171,400円	70件

(8) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	35人	242日	7,555人
前年度	35人	35人	242日	7,513人

① 生産活動

- ア 受託作業 ベアリング加工、照明器具部品加工作業等
- イ 自主作業 資源回収作業等
- ウ その他 小物づくり、喫茶事業など

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

- ア 給食提供数 241回（延7,467食）
- イ 給食会議 12回

④ 保護者会等

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(9) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	18人	242日	3,112人
前年度	19人	19人	242日	3,380人

① 生産活動

- ア 自主作業 フキン加工作業、資源回収作業
- イ その他 野菜販売

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

- ア 給食提供数 241回（延3,025食）
- イ 給食会議 12回

⑤ 保護者会

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(10) 地域活動支援センターI型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	19人	232日	1,617人
前年度	15人	20人	231日	1,858人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- ア 作業療法 24回
- イ 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

- ア 言語療法 12回
- イ 外出訓練等 47回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画、書道及び陶芸等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

給食提供数 229回 (1,395食)

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

*実施日数 242日 (延利用者909人 (前年度969人))

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	19人	8人	16人	7人
開所日数	231日	242日	231日	242日
延利用回数	574人	335人	705人	264人

(11) 障害児日中一時支援事業青い鳥の運営 (市受託事業)

障害児の家庭生活・地域生活・社会生活の向上や適応を目的として、年齢に応じ、幼児部は機能訓練及び交流活動を、就学児童部は屋外活動、集団活動及び生産活動などの訓練を行いました。

年度・区分	本年度		前年度	
	幼児部	就学児童部	幼児部	就学児童部
1日あたりの定員	10人	20人	10人	20人
登録者数	11人	32人	12人	32人
開所日数	239日	236日	239日	236日
延利用者数	149人	1,495人	426人	1,558人

① 幼児部

心身の障害や発語の遅れがある小学校入学前の幼児を対象に、家庭や社会生活の質の向上を目指し、機能訓練や保護者からの相談に対応し、支援を行いました。

ア 機能訓練

専門職による理学療法・作業療法等を行いました。

(ア) 理学療法	11回
(イ) 作業療法	12回
(ウ) 音楽療法	11回
(エ) 言語療法	14回

② 就学児童部

ア 小・中学部

体力づくりや社会性の向上を図るため、散策や集団での活動を中心に支援を行いました。

イ 高等部

卒業後の就労を念頭に、実習として部品加工等の作業訓練を行いました。

ウ 専門職により支援員への助言やプログラムへの提案を行うことで、支援の質の向上に取り組みました。

(ア) 言語療法	3回
(イ) 作業療法	2回

(12) 特定相談支援事業の運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	47件	75件
継続サービス利用支援（モニタリング）	99件	69件

(13) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	14人(登録33人)	52回	99.0時間
前年度	登録者 5人	11人(登録28人)	32回	65.0時間

2 住民参加型サービスの充実

(1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	333人	129人	578人	2,950回	3,006.5時間
前年度	332人	125人	707人	3,213回	3,722.0時間

(2) ふれあい食事サービス事業の運営（市補助事業）

食事サービスボランティア「千種」などのボランティアの協力を得ながら、毎週木曜日に市内在住の70歳以上の虚弱なひとり暮らしの高齢者等に食事を配り、生活を支援するとともに、引きこもりがちな高齢者等の生活状況の見守りとふれあいを目的に配食サービスを行いました。また、ボランティアの支援や他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	登録者	延配食回数	延配食数
本年度	48人	51回	1,415食
前年度	50人	52回	1,273食

(3) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車両3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転講習等の研修会等により運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	85人	95人
運行協力員登録者数	14人	15人
運行日数	278日	301日
延運行回数	2,287回	2,491回
延利用者数	2,297人	2,501人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回	交通安全講習会 2回
	普通救命講習会 1回	普通救命講習会 1回
	運行協力員連絡会議 1回	運行協力員連絡会議 1回

(4) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会員）とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	191人	80人	385件
前年度	168人	78人	339件

② 研修会の実施

<第1回>

※羽村市子ども家庭部子育て支援課「子育て相談担当者研修会」に参加

ア 実施日 平成28年7月7日（木）

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ 内容 講演会

- (ア) 演題：「障がいのある子どものサポートについて」
- (イ) 講師：川西邦子氏（東京都立羽村特別支援学校 特別支援コーディネーター）

エ 参加者：協力会員 14 人

<第 2 回>

※羽村市子ども家庭部子育て支援課主催「平成 28 年度羽村市杏林大学との連携事業講師派遣講座」に参加

ア 実施日 平成 28 年 9 月 2 日（金）

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「正常運動発達～発達障害児の支援に向けて～」

(イ) 講師：中野尚子氏（杏林大学保健学部理学療法学科 教授）

エ 参加者 協力会員 12 人、その他 1 人

<第 3 回>

ア 実施日 平成 28 年 11 月 2 日（水）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「子どもの遊びと保育の心 人と触れ合う仕事～今大切にしたいこと～」

(イ) 講師：安井広美氏（羽村市立しらうめ保育園 園長）

エ 対象者 利用会員 1 人、協力会員 8 人

<第 4 回>

ア 実施日 平成 28 年 12 月 8 日（木）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「子どもの応急救護」

(イ) 講師：東京消防庁福生消防署羽村出張所

エ 対象者 協力会員 10 人、その他 1 人

<第 5 回>

ア 実施日 平成 29 年 1 月 28 日（土）

イ 会場 羽村市コミュニティセンター

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「子どもの栄養・子どものおやつ」～簡単に出来る栄養満点のおやつを作ろう～

(イ) 講師：高水秀美氏（管理栄養士）

エ 対象者 協力会員 9 人、その他 4 人

<第 6 回>

ア 実施日 平成 29 年 2 月 7 日（火）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「子どもの心の発達と保護者の関わり方」

(イ) 講師：須摩智佳子氏（羽村市子ども家庭支援センター
臨床心理士）

エ 対象者 協力会員 10 人、その他 4 人

3 権利擁護事業の推進

(1) 福祉サービス総合支援事業等の運営（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	3 件	1 件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	19 件	29 件
成年後見制度の利用相談	15 件	10 件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	51 件	69 件

② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業により実施する）契約件数	12 件	8 件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	1 件	1 件

③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

ア 相談日：毎月第 4 水曜日 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分（予約制）

イ 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	2 件	6 件	3 件	3 件
	権利擁護	0 件		0 件	
	苦情対応	0 件		0 件	
	その他	4 件		0 件	
障害者	成年後見	1 件	1 件	0 件	1 件
	権利擁護	0 件		0 件	
	苦情対応	0 件		0 件	
	その他	0 件		1 件	

(2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害な

どにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	12件	11件	3件
前年度	8件	8件	6件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	71件	375件	428件	76件
前年度	75件	268件	350件	7件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討

実施を検討してきた本事業について市と協議を行い、平成29年度からの受託に向けて準備を進めました。

※「Ⅱ重点事業 4 成年後見活用あんしん生活創造事業の実施に向けた検討」に再掲。

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただける福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第31回ふれあい福祉まつり
- ② 開催日 平成28年10月16日（日）
- ③ 来場者 約2,500人（前年度：約2,200人）
- ④ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ⑤ 寄付金額 669,180円（前年度：665,350円）

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行いました。また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会又は東京都社会福祉協議会、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市の特別支援教育連絡協議会へ出席し、市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との連携を強化し、情報交換を推進しました。また、羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と施設運営に関する連携を図り、日ごろからの交流に

努めました。さらに、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育などへの協力、ふれあい福祉まつりでの活動成果発表などにも積極的に取り組みました。

(4) 企業や民間団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換を進め、社会貢献活動の実態などを把握して地域福祉活動と協働を実現することによって、地域の課題解決などの反映に努めました。

(5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。

(6) 保健・医療関係機関との連携

西多摩地域保健医療協議会などの会議に出席し、情報交換に努めるとともに、保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ
 - ア 中学生・小学生による社会科見学・職場体験等 3校 (21人)
 - イ 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 3校 (5人)
 - ウ 三菱東京UFJ銀行新任研修 1社 (4人)

(7) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会
 - 第1回 平成28年7月26日 (火)
 - 第2回 平成29年2月21日 (火)
- ② 事務局会議の参加 (随時)
- ③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催 (年3回)
 - 第1回 平成28年6月27日 (月) 開催

第2回 平成28年10月24日（月）開催

第3回 平成29年1月25日（水）開催

(8) 羽村市社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

- ① 開催日 平成28年11月19日（土）
- ② 会場 羽村市コミュニティセンター
- ③ 表彰状対象者 団体：11団体・個人：32人
- ④ 感謝状対象者 個人：4人
- ⑤ 講演会 演題：「ご近所力アップで地域を元気に！」
講師：黒川敬氏（NHKプラネット中部支社制作事業部
部長）

(9) 敬老の日褒賞事業の取り組み（市共催事業）

市との共催事業「敬老のつどい」に合わせて金婚式を迎えた夫妻（申請に基づく）及び米寿を迎えた方を褒賞し、古来日本が文化として持っている敬老の精神を地域で啓発し、世代を越えた交流と潤いのあるまちづくりに貢献しました。

* 敬老のつどい開催：平成28年9月19日（月）

年度	金婚式褒賞	米寿褒賞
本年度	59組	206人
前年度	78組	150人

2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営と開かれた組織づくりに努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報及び特定個人情報の適正な取扱いの確保

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、マイナンバー制度の運用開始に伴い、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、職員の適性や組織運営に応じた人事異動を一定期間ごとに行い、また、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	359日	1,085件	130件
前年度	360日	1,090件	148件

(6) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保に努めました。

① 強化月間の実施

ア 個人会員（6～7月）町内会・自治会の協力により戸別訪問を実施

イ 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

③ 会員加入促進のためのPR活動の実施

社協だより、ホームページでの周知や各種事業（ふれあい福祉まつり、羽村市産業祭等）への参加、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

<会員加入及び会費集計状況>

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	6,619件	6,733件	△114件
会費	3,615,800円	3,698,000円	△82,200円
団体会員	288件	277件	+11件
会費	1,140,000円	1,089,000円	+51,000円
会員合計	6,907件	7,010件	△103件
会費合計	4,755,800円	4,787,000円	△31,200円

(7) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保に努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況を社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	154件	8,135,015円	129件	6,472,718円
指定寄付 (ボランティア事業基金)	7件	30,200円	3件	14,250円
ふれあい募金	99件	394,176円	86件	260,329円
合計	260件	8,559,391円	218件	6,747,297円

※参考：各実行委員会からの寄付金の状況

年度	チャリティーゴルフ	ふれあい福祉まつり	ふれあい福祉バザー
本年度	745,709円	669,180円	687,916円
前年度	689,669円	665,350円	659,140円(平成26年度実績)

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	253件	311件
使用済テレホンカード	22件	27件
書き損じはがき	8件	16件
その他	43件	75件
合計	326件	429件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
7件	30,200円	3件	14,250円

(8) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、11月に開催された羽村市産業祭でふれあい募金をお願いするとともに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と事業所等へお礼を行い、引き続きの設置をお願いして募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	117箇所	394,176円
前年度	107箇所	260,329円

(9) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第19回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会
- ② 開催日 平成28年5月11日(水)
- ③ 会場 立川国際カントリー倶楽部
- ④ 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数(組数)	寄付金額
本年度	195人(53組)	745,709円
前年度	196人(56組)	689,669円

- ⑤ その他 熊本地震復興支援募金の実施(募金額：11,200円)
※後日、熊本県共同募金会へ送金済み。

(10) はむらふれあい福祉バザーの開催

社会福祉協議会への売上金寄付を目的として隔年で実施するふれあい福祉バザーの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 平成28年度はむらふれあい福祉バザー
- ② 開催日 平成29年2月26日(日)
- ③ 会場 羽村市福祉センター
- ④ 来場者 約500人(平成26年度:約500人)
- ⑤ 物品数 約4,100点(平成26年度:約4,600点)
- ⑥ 寄付金額 687,916円(平成26年度:659,140円)

(11) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機設置による手数料の徴収による独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	229,600円(6件)	137,246円
前年度	226,000円(7件)	135,194円

(12) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。なお、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において、赤い羽根共同募金などを地域のニーズに沿った配分を推進しました。

① 赤い羽根共同募金

10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部等として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

ア 募金の期間 平成28年10月1日～31日

イ 募金収入 2,625,517円 ※前年度2,766,487円

(内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,486,421円

一般募金(街頭募金・職域募金等) 139,096円

ウ 平成28年度の募金配分状況(参考:平成27年度実施分)

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分(1件)	120,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(3件)	693,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用(募金額の約25%)

② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、民生委員を通じて要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金（2,791,047円）は、東京都共同募金会へ納入後、平成29年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援します。

ア 募金の期間 平成28年12月1日～28日

イ 募金収入 3,342,330円 ※前年度3,526,437円

(内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 3,165,070円

一般募金(団体・個人) 177,260円

ウ 要援護世帯見舞金額 435,000円(30世帯・57人)

エ 平成28年度の募金配分状況(参考:平成27年度実施分)

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成27年度使用分)	43世帯・85人	640,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (平成28年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	2,050,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	210,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	147,769円
		社協登録福祉団体への助成	350,000円
	募金事務費 (平成27年度使用分)	ポスター、募金袋代等	128,668円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部(地域配分)などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。(開催日:平成28年12月5日)。

<赤い羽根共同募金に係る配分>

ア 全都配分(A配分)申請意見書交付:0件 ※前年度0件

イ 地域配分(B配分)推せん:4件 ※前年度4件

ウ 平成28年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分(1件)	300,000円	備品整備費として活用

羽村市社協への 地域配分（3件）	691,000円	児童・生徒非行防止活動の 助成、敬老の日褒賞事業、 登録福祉ボランティア団体 の助成、各種講座・講習会 等に活用(募金額の約25%)
---------------------	----------	--

<歳末たすけあい運動募金に係る配分>

ア 要援護世帯へ見舞金配分推せん：1件（30世帯・57人）

前年度：1件（43世帯・85人）

イ 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん

※前年度：43件（5事業分）

ウ 平成28年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成28年度使用分)	30世帯・57人	435,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (平成29年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	2,050,000円
		講座・講習会、福祉まつり等（一部）	190,000円
		敬老褒賞事業費（一部）	218,047円
	募金事務費 (平成28年度使用分)	社協登録福祉団体への助成	333,000円
		ポスター、募金袋代等	116,283円

④ 熊本地震義援金の実施 14件 281,710円

※熊本県共同募金会へ送金しました。

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員・職員等

1 理事(15人)

○任期：平成28年4月1日～平成29年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
会長	加瀬 哲夫	知識経験者
副会長 (第1順位職務代理者)	志田 保夫	知識経験者
副会長 (第2順位職務代理者)	和田 豊	町内会連合会会長 (平成28年5月27日就任) ※平成28年6月1日副会長就任
常務理事	川津 紘順	地域の福祉関係者
理事	真鍋 勉	医師会代表
理事	栗原 玉	地域の福祉関係者
理事	石田 正弘	商工会代表
理事	山下 忠義	民生児童委員協議会会長
理事	古川 光昭	ボランティア関係者
理事	小林 美由	知識経験者
理事	橋本 富明	保育園園長
理事	田村 義明	体育協会会長
理事	杉浦 康枝	ボランティア関係者
理事	内田 正敏	町内会連合会副会長 (平成28年5月27日就任)
理事	粕谷 昇司	市福祉健康部長 (平成28年5月27日就任)

2 監事(2人)

○任期：平成28年4月1日～平成29年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
監事	中野 祐司	知識経験者
監事	川井 富美子	元民生委員、市内社会福祉法人(保育園)理事

3 顧問(4人)

○任期：平成28年4月1日～平成29年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	備考
顧問	島田 清四郎	第4代会長
顧問	宮川 英男	第5代会長
顧問	大野 哲夫	第6代会長
顧問	関谷 博	第7代会長

4 評議員（40人）

○任期：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

役職名	氏名	選出分野
評議員	横田 藤夫	川崎東町内会
評議員	中村 敦正	川崎西町内会
評議員	鈴木 和善	上水通り町内会
評議員	遠藤 勉	神明台町内会
評議員	上野 勇	双葉富士見町内会
評議員	寺嶋 孝	双葉町松原町内会 (平成 28 年 5 月 25 日退任)
	大田 眞	双葉町松原町内会 (平成 28 年 5 月 26 日就任)
評議員	清水 好美	神明台上町内会
評議員	澤村 誠司	神明台住宅自治会
評議員	北島 保	都営神明台自治会
評議員	指田 健次	本町第一町内会
評議員	羽村 哲男	本町第二町内会
評議員	加藤 照夫	本町第三町内会 (平成 28 年 5 月 25 日退任)
	中村 幸夫	本町第三町内会 (平成 28 年 5 月 26 日就任)
評議員	岩波 茂	東第一町内会
評議員	瀬川 真三郎	東第二町内会
評議員	山本 裕夫	清流町内会
評議員	山村 茂	緑ヶ丘第一町内会
評議員	熊井 文孝	緑ヶ丘第二町内会
評議員	平 辰男	緑ヶ丘三丁目町内会
評議員	内田 正敏	緑ヶ丘西町内会
評議員	寺嶋 昌三	五ノ神東町内会 (平成 28 年 5 月 25 日退任)
	若杉 哲文	五ノ神東町内会 (平成 28 年 5 月 26 日就任)
評議員	櫻澤 邦雄	五ノ神中町内会
評議員	石原 將司	東台町内会
評議員	佐久間 英明	富士見平第一町内会
評議員	林 俊明	UR羽村団地自治会
評議員	中野 修	奈賀一町内会
評議員	石川 保夫	奈賀二町内会
評議員	市川 二三男	田ノ上第一町内会
評議員	堀 保夫	田ノ上第二町内会
評議員	松田 達夫	田ノ上第三町内会
評議員	田中 勝幸	旭ヶ丘町内会

評 議 員	井 上 肇 彦	間坂第一町内会
評 議 員	馬 場 國 雄	間坂第二町内会
評 議 員	浜 中 喜 久 雄	宮地町内会
評 議 員	関 口 幹 夫	美原町内会
評 議 員	高 橋 英 保	小作本町町内会
評 議 員	石 川 金 午	小作台東町内会 (平成 28 年 8 月 24 日退任)
	伊 藤 和 江	小作台東町内会 (平成 28 年 8 月 25 日就任)
評 議 員	井 上 保	小作台西町内会
評 議 員	多 賀 谷 実	栄町第一町内会
評 議 員	田 畑 正 彦	栄町第二町内会
評 議 員	橋 本 芳 明	民生児童委員協議会副会長

5 評議員選任・解任委員会委員（5人）

○任期：平成 29 年 2 月 1 日～平成 33 年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役 職 名	氏 名	選 出 分 野
委 員	関 谷 博	外部委員
委 員	伊 藤 保 久	外部委員
委 員	菱 田 和 子	外部委員
委 員	中 野 祐 司	社会福祉協議会監事
委 員	雨 倉 久 行	社会福祉協議会事務局長

6 職員等（86人）

（平成29年3月31日現在）

(1) 事務局長	1人	
(2) 総務課職員	44人	（短時間雇用職員を含む）
課長	1人	（市派遣職員）
係長	1人	
主事	5人	
一般事務	2人	（臨時職員：内1人は生活支援員と兼務）
貸付事業相談員	2人	（臨時職員）
介護支援専門員	2人	（臨時職員）
サービス提供責任者	2人	（臨時職員）
ふれあい相談員	2人	（臨時職員）
生活支援員	5人	（臨時職員：内1人は一般事務と兼務）
非常勤ホームヘルパー	22人	（臨時職員）
(3) 障害者支援課職員	41人	（短時間雇用職員を含む）
課長（施設長）	1人	（市派遣職員）
係長	2人	
主任	2人	
主事	3人	
嘱託職員	1人	
支援員	25人	（臨時職員）
看護師	3人	（臨時職員）
栄養士	1人	（臨時職員）
一般事務	1人	（臨時職員）
相談支援専門員	1人	（臨時職員）
ピアカウンセラー	1人	（臨時職員）

財産目録
平成29年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	61,224,498
現金		-		-	-	50,000
小口現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	50,000
預金		-		-	-	61,174,498
生福貸付(No.1908003)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	0
生活援護(No.0157784)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	940,824
歳末(No.3088232)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	0
福祉活動(No.0109326)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	24,601,536
介護保険(No.0109304)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	3,446,490
障害福祉(No.0109371)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	13,252,443
生活支援(No.0109359)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	18,893,563
手話通訳(No.0109296)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	39,642
事業未収金		-		-	-	4,688,407
未収金		-	3月分介護報酬等	-	-	77,060
原材料		-	就労継続支援B型事業等で使用する製品原材料等	-	-	363,372
仮払金		-		-	-	0
流動資産合計						66,353,337
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金	西多摩農協協同組合本店	-	定款に定められた法人が行う事業の基本財産として	0	0	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具	スズキ軽自動車2台、日産貨物自動車2台、他	-	利用者送迎用、事務連絡用他	7,531,795	5,306,417	2,225,378
器具及び備品	印刷機、パソコン、放送機材他	-	事務用、行事務用、貸出用他	10,575,703	8,806,175	1,769,528
ソフトウェア	給与計算システム、他	-	給与計算、他	2,147,262	1,422,070	725,192
長期貸付金		-		0	0	815,938
貸付事業貸付金		-		0	0	815,938
退職給付引当資産		-	退職給付のため	0	0	74,878,630
退職共済預け金資産		-		0	0	12,275,812
退職給付引当資産		-		0	0	62,602,818
西多摩農業協同組合本店定期No.289	左記のとおり	-		0	0	10,000,000
SMBC日興証券(株)国債	左記のとおり	-		0	0	0
西多摩農業協同組合本店普通No.30	左記のとおり	-		0	0	22,602,818
合本店定期No.28	左記のとおり	-		0	0	30,000,000
運用財産基金積立資産		-	運用財産積立のため	0	0	30,020,530
青梅信用金庫 羽村支店定期No.0454206	左記のとおり	-		0	0	10,000,000
多摩信用金庫 羽村支店定期No.0266115	左記のとおり	-		0	0	10,000,000

財産目録
平成29年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

2 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020011	左記のとおり	-		0	0	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		0	0	5,020,530
ボランティア事業基金 積立資産		-	ボランティア活動推進事業のための積立金	0	0	38,231,729
SMBC日興証券(株) 地方債	左記のとおり	-		0	0	30,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		0	0	8,231,729
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産		-	ふれあいのまちづくり事業推進のための積立金	0	0	13,135,395
SMBC日興証券(株) 地方債	左記のとおり	-		0	0	10,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		0	0	3,135,395
障害者等事業活動基金 積立資産		-	障害福祉サービス事業のための積立金	0	0	7,039,790
西武信用金庫 羽村支店 定期No.0020010	左記のとおり	-		0	0	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		0	0	2,039,790
その他の固定資産		-		0	0	8,250
リサイクル料預け金		-		0	0	8,250
その他の固定資産合計						168,850,360
固定資産合計						169,850,360
資産合計						236,203,697
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		-		-	-	7,189,120
その他の未払金		-		-	-	21,624,511
未払費用		-		-	-	6,366,514
預り金		-		-	-	0
職員預り金		-		-	-	694,818
流動負債合計						35,874,963
2 固定負債						
退職給付引当金		-		-	-	74,854,950
退職給付引当金(退職共済)		-		-	-	12,252,132
退職給付引当金(法人独自)		-		-	-	62,602,818
固定負債合計						74,854,950
負債合計						110,729,913
差引純資産						125,473,784

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

法人単位資金収支計算書

(自)平成28年04月01日 (至)平成29年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考	
事業活動による収入	会費収入	4,754,000	4,755,800	1,800		
	寄附金収入	6,874,000	8,559,391	1,685,391		
	経常経費補助金収入	60,651,000	56,947,922	3,703,078		
	受託金収入	188,244,000	183,368,619	4,875,381		
	貸付事業収入	200,000	146,000	54,000		
	事業収入	4,767,000	4,663,214	103,786		
	介護保険事業収入	13,542,000	13,587,213	45,213		
	就労支援事業収入	8,258,000	8,404,913	146,913		
	障害福祉サービス等事業収入	10,620,000	10,788,736	168,736		
	受取利息配当金収入	117,000	118,662	1,662		
その他の収入	882,000	846,422	35,578			
事業活動収入計(1)		298,909,000	292,186,892	6,722,108		
事業活動による支出	人件費支出	194,416,000	187,829,691	6,586,309		
	事業費支出	36,566,000	33,023,223	3,542,777		
	事務費支出	52,665,000	50,328,901	2,336,099		
	就労支援事業支出	8,378,000	8,152,045	225,955		
	貸付事業支出	50,000	0	50,000		
	助成金支出	5,638,000	5,614,302	23,698		
事業活動支出計(2)		297,713,000	284,948,162	12,764,838		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,196,000	7,238,730	6,042,730		
施設整備等による収入	固定資産売却収入	0	110,000	110,000		
	施設整備等収入計(4)		0	110,000	110,000	
	施設整備等による支出	固定資産取得支出	162,000	162,000	0	
		施設整備等支出計(5)		162,000	162,000	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		162,000	52,000	110,000		
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	7,260,000	7,259,020	980		
	その他の活動収入計(7)		7,260,000	7,259,020	980	
	その他の活動による支出	積立資産支出	5,250,000	5,048,334	201,666	
その他の活動による支出		9,000	8,250	750		
その他の活動支出計(8)		5,259,000	5,056,584	202,416		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		2,001,000	2,202,436	201,436		
予備費支出(10)		200,000	0	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,835,000	9,389,166	6,554,166		
前期末支払資金残高(12)		20,603,717	20,725,836	122,119		
当期末支払資金残高(11)+(12)		23,438,717	30,115,002	6,676,285		

法人単位事業活動計算書

(自)平成28年04月01日 (至)平成29年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	会費収益	4,755,800	4,787,000	31,200	
	寄附金収益	8,559,391	6,747,297	1,812,094	
	経常経費補助金収益	56,947,922	53,584,948	3,362,974	
	受託金収益	183,368,619	182,138,775	1,229,844	
	事業収益	4,663,214	5,239,634	576,420	
	介護保険事業収益	13,587,213	16,178,320	2,591,107	
	就労支援事業収益	8,404,913	8,795,525	390,612	
	障害福祉サービス等事業収益	10,788,736	9,877,105	911,631	
	その他の収益	691,768	0	691,768	
	サービス活動収益計(1)	291,767,576	287,348,604	4,418,972	
費用	人件費	185,258,884	181,814,913	3,443,971	
	事業費	33,023,223	34,035,499	1,012,276	
	事務費	50,328,901	49,613,372	715,529	
	就労支援事業費用	8,126,101	8,332,318	206,217	
	助成金費用	5,614,302	5,653,462	39,160	
	減価償却費	3,329,654	3,090,202	239,452	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	1,344,624	1,033,736	310,888	
		サービス活動費用計(2)	284,336,441	281,506,030	2,830,411
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	7,431,135	5,842,574	1,588,561	
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	118,662	203,408	84,746	
	その他のサービス活動外収益	154,654	164,065	9,411	
		サービス活動外収益計(4)	273,316	367,473	94,157
費用	その他のサービス活動外費用	0	2,213	2,213	
		サービス活動外費用計(5)	0	2,213	2,213
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	273,316	365,260	91,944	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	7,704,451	6,207,834	1,496,617	
特別増減の部	収益				
	固定資産受贈額	1,500,000	0	1,500,000	
	固定資産売却益	110,000	0	110,000	
		特別収益計(8)	1,610,000	0	1,610,000
	費用				
固定資産売却損・処分損	91,451	0	91,451		
国庫補助金等特別積立金積立額	1,500,000	0	1,500,000		
その他の特別損失	0	28,710	28,710		
	特別費用計(9)	1,591,451	28,710	1,562,741	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	18,549	28,710	47,259	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	7,723,000	6,179,124	1,543,876	
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額(12)	25,060,688	19,195,756	5,864,932	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	32,783,688	25,374,880	7,408,808	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	

法人単位事業活動計算書

(自)平成28年04月01日 (至)平成29年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
その他の積立金積立額(17)	336,441	314,192	22,249
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	32,447,247	25,060,688	7,386,559

法人単位貸借対照表

平成29年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	66,353,337	64,107,315	2,246,022	流動負債	35,874,963	43,044,051	7,169,088
現金預金	61,224,498	54,330,629	6,893,869	事業未払金	7,189,120	10,300,434	3,111,314
事業未収金	4,688,407	9,336,758	4,648,351	その他の未払金	21,624,511	22,032,879	408,368
未収金	77,060	102,500	25,440	未払費用	6,366,514	7,227,124	860,610
原材料	363,372	337,428	25,944	預り金	0	2,714,152	2,714,152
仮払金	0	0	0	職員預り金	694,818	769,462	74,644
固定資産	169,850,360	173,957,901	4,107,541	固定負債	74,854,950	77,425,757	2,570,807
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	74,854,950	77,425,757	2,570,807
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	110,729,913	120,469,808	9,739,895
その他の固定資産	168,850,360	172,957,901	4,107,541	純資産の部			
車輛運搬具	2,225,378	2,472,729	247,351	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,769,528	3,096,127	1,326,599	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	725,192	910,347	185,155	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	815,938	961,938	146,000	国庫補助金等特別積立金	1,970,155	1,814,779	155,376
退職給付引当資産	74,878,630	77,425,757	2,547,127	その他の積立金	88,427,444	88,091,003	336,441
運用財産基金積立資産	30,020,530	30,020,530	0	運用財産基金積立金	30,020,530	30,020,530	0
ボランティア事業基金積立資産	38,231,729	38,172,037	59,692	ボランティア事業基金積立金	38,231,729	38,172,037	59,692
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395	13,135,395	0	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,135,395	13,135,395	0
障害者等事業活動基金積立資産	7,039,790	6,763,041	276,749	障害者等事業活動基金積立金	7,039,790	6,763,041	276,749
その他の固定資産	8,250	0	8,250	次期繰越活動増減差額	32,447,247	25,060,688	7,386,559
				(うち当期活動増減差額)	7,723,000	6,179,124	1,543,876
資産の部合計	236,203,697	238,065,216	1,861,519	純資産の部合計	125,473,784	117,595,408	7,878,376
				負債及び純資産の部合計	236,203,697	238,065,216	1,861,519